

実施による工夫と得られる効果の検証(一覧)

■実施による工夫

- ① 8 月度事業の PR のために、委員会回りをした。
- ② 連携するパートナーと念入りな打ち合わせをした。
- ③ チラシリストを作成し、配布先別に仕分けをし、青少年育成室、教育委員会を経て、校長会に提出をします。
- ④ 各ブースに QR コードを印刷した案内を設置するとともに、配布するチラシの裏面を当日のパンフレットとして使用し、同様の QR コードを掲載し配布した。
- ⑤ 対外アンケートは、一般参加者と協力団体で 2 種類用意します。また、一般参加者用には、QR コードと当日ブースにて直接回答をいただく方法で回収した。

■得られた効果

- ① 8 月事業に興味を持っていただき、対外の人を呼んでいただくことを伝えた。
- ② 必要な内容に焦点を当てた話をした。
- ③ 校長会にチラシを受け取ってもらえず 70 周年と地域で各小学校に配布した。
- ④ 来場者が簡単にアンケートにアクセスでき、回答の促進ができた。
- ⑤ それぞれの目的にあった検証を行うことができます。また、QR コードと当日ブースにて直接回答をいただくことで回答数の増加が見込めた。